



# 支援便り

令和4年8月発行 第2号  
串木野養護学校 支援部

コロナ禍で迎える今年の夏も、暑さが大変厳しいですが、先生方はどのように過ごされていますか。2学期に向けて、ゆっくり英気を養ってくださいね。

## 1学期巡回相談のまとめ

1学期の巡回相談におきましては、学校として丁寧に対応していただき、ありがとうございました。本校から9人のコーディネーターが出向き、計47の相談に対応しました。

	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	計
日置市	1	8	4	0	13
いちき串木野市	0	7	0	0	7
薩摩川内市	3	15	8	1	27
計	4	30	12	1	47

※義務教育学校は、前期・後期をそれぞれ小・中でカウントしました。



主な相談内容については、以下の通りです。

通常の学級や特別支援学級における配慮が必要だと思われる児童生徒に対する相談がほとんどでしたが、本校コーディネーターによる1学期巡回相談の振り返りで、「校内の支援体制づくりができていれば・・・」「担任だけでなく、関係者全員で情報共有できていれば・・・」「支援の経過が見え、引継ぎがなされていたら・・・」相談に挙げずにすんだかもしれないという声が聞かれました。



そこで  
ご提案です！

- ・ 姿勢保持，運動が苦手
- ・ 一斉指導での指示が聞けず，伝わらない
- ・ 自己コントロールできない，対人関係に課題
- ・ 注意散漫，落ち着きがない，教室を飛び出す
- ・ 整理整頓が苦手，忘れ物が多い
- ・ 読み書き，話すことが苦手
- ・ 就学相談会を見据えての相談（増加傾向です・・・）など

主な相談  
内容

- 全ての子供にとって、「楽しく，分かる，できる」授業づくり，居心地のよい学級づくりをすすめるためのユニバーサルデザインの視点で，まずは取り組んでみましょう！
- 校内で互いの授業を参観できる体制をつくってみませんか。他の先生の授業を参観してのいろいろな気づきや自分が参観されてのアドバイスが得られると思います。また，児童生徒の情報共有にもつながりそうですね。
- 支援の記録をとっておきましょう。（このような支援や配慮をしたらどうだった，巡回相談でこのようなアドバイスをもらって取り組んだらうまくいかなかった・・・など）